

令和7年度 第2回 沼津市地域公共交通協議会

令和7年11月11日（火） 午後2時00分
沼津市民文化センター 大会議室

【議事の要旨】

1 開会

2 会長挨拶

3 委員変更について

4 議題

以下のとおり報告及び協議を行った。

<協議事項>

(1) 第2次沼津市地域公共交通計画策定について

策定作業を進めている第2次沼津市地域公共交通計画の素案について、内容を説明し意見を求めた。修正・確認事項は次の通り。

（以下、括弧内は資料3「計画（素案）」のページ番号）

- ・(12ページ) 指標③の「路線バス運行に係る収支差額」のうち、「将来的に路線の縮小や減便が進み」というところは、現に起こっている話であることから、そのことがわかるように記載を修正する。
- ・(13ページ) 課題1で「事業者間の調整」と書かれているところは、「沼津市を交えた」という内容の記載に修正する。
- ・(13～15ページ) 課題1から課題5に共通し、「現状における問題点」の箱書きに書いてある「住民などからの意見」について、「住民など」とはせずに具体的な記載に修正する。
- ・(18ページ)「ネットワークの構成要素」について、戸田の新たな施設ができる確たる時期には、その件について18ページに追記をするという方向で確認した（現段階で修正はしない。）。

- ・(26ページ) 事業II-①「自主運行バスの再編・維持のルール作り」について、「～ルール作りとその運用」に修正。「実施主体」について、「地域住民」を追記する。
- ・(43～44ページ) アウトプット指標について、達成率の表記の仕方を事務局とバス事業者で話し合いのうえ決める。修正の可能性あり。
- ・(49ページ) アウトカム指標の書き方について、「1人当たり」の追記など、表現を修正する。
- ・(49ページ) 収支差額の目標値について、「3億2,182万3,000円」のような記載に修正する。
- ・(57ページ) イベント時などの需要に対しての柔軟な対応や鉄道を交えた施策の検討について、交通まちづくり検討部会が担う部分になることから、この役割が読み取れるように修正する。

5 その他

- ・眞田委員より、小田原市を例に挙げ、沼津市も公共交通の利用促進に資するイベントの開催を考えるよう提案あり。

6 閉会